

目次

- 2 …… 2月会議の概要
- 3～4 …… 各委員会・分科会の審査結果
- 5 …… 代表質問（2名）
- 6～9 …… 一般質問（12名）
- 10 …… 議会活動報告
- 11 …… 採決結果一覧
- 12 …… 議会傍聴・中継のお知らせ、議会の動きなど

中島町豊田町「日用川さくら並木川下り」



2月の 会議の概要

令和4年度七尾市議会定例会2月会議は、2月28日(火)から3月20日(月)までの21日間の会議期間で行われました。今会議において、代表質問として2名の議員が、一般質問として12名の議員が市政一般について質問を行いました。

議案等については、議案37件、報告2件(報告2件は議決不要)が市長より提出され、審査の結果、すべての議案が可決されました。

最終日には、追加議案4件が提出され、すべての議案が可決されました。また、意見書提出を含む議会議案2件も提出され、すべて可決されました。

令和5年度 一般会計 316億2,000万円 を可決!

(対前年度比 30億1,000万円減 -8.7%)

※予算総額 646億601万7千円

(一般会計、特別会計を合わせたもの)

可決した令和5年度当初予算の主な内容

～ SDGs未来都市に向けたまちづくり ～

I 市民総ぐるみの子育て環境の充実・強化

- 拡** 学校給食費の無償化
..... 1億8,667万6千円
- 新** 園児のおむつ等の無償提供
..... 1,550万5千円
- 拡** 第2子保育料の一律無料化
..... 3,763万円
- 新** 天神山小学校の大規模改修
..... 4,493万円
- 新** 市内小中学校特別教室等の空調整備
..... 4,206万4千円

III 地域産業の下支えと働く場の確保

- 新** 企業立地の推進
..... 2億6,616万5千円
- 新** ふるさと融資による無利子貸付
..... 7億円
- 新** ゼロゼロ融資利用者への利子補給
..... 4,357万5千円
- 新** ふるさと納税の推進
..... 4億2,000万円
- イノシシやクマ等の鳥獣被害対策
..... 3,038万4千円

II 新たなヒト・モノ・カネの流れの創出

- 拡** 「君は放課後インソムニア」の活用
..... 3,138万2千円
- 新** 七尾ファンクラブ(仮称)の設立
..... 310万5千円
- 新** シティプロモーション動画の作成
..... 1,000万円
- 新** いしかわ百万石文化祭2023の開催
..... 2,672万8千円
- 新** 七尾市移住支援サイトのリニューアル
..... 394万5千円

IV 安全、安心で豊かな地域社会の構築

- 新** 省エネ設備導入の促進
..... 3,000万円
- 拡** 公共施設等のLED化の推進
..... 3,845万円
- 新** 災害対策の充実(ハザードマップ(洪水・津波)の作成ほか)
..... 1,629万1千円
- 新** 健康増進センターアスロンの改修
..... 4億6,388万1千円
- 家計負担の軽減(キャッシュ決済ポイント還元事業)
..... 1億5,660万円

★詳しい内容は広報「七尾ごころ4月号」をご覧ください。

1 月会議の概要

令和4年度七尾市議会定例会1月会議は、令和5年1月24日（火）の1日間の会議期間で行われ、議案第60号「指定管理者の指定について」を含む議案5件、報告1件（議決不要）が提出され、審査の結果、全ての議案が可決されました。

提出された議案

【議案第60～62号】 指定管理者の指定について

- ◆フォーラム七尾ほか11施設の指定管理者を指定

【議案第63号】 財産の取得について

- ◆移動式排水ポンプ車の購入契約
契約金額 金62,480,000円

【議案第64号】 財産の処分について

- ◆国土交通省が施工する一般国道470号田鶴浜七尾道路の事業用地としての市有地の処分

【報告第19号】 令和4年度七尾市一般会計補正予算（第9号）の専決処分の報告について

- ◆除排雪に係る予算に不足が見込まれたことによる専決処分の報告

総務企画 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

【1月会議】

委員会付託 ・ 議案 2 件
分科会分担 ・ なし

【2月会議】

委員会付託 ・ 議案 6 件
分科会分担 ・ 議案 7 件

総務企画常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会総務企画分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／西川英伸
- ◆副委員長／原田一則
- ◆委員／山花 剛、瀬戸三代
山添和良、永崎 陽

主な審議内容

【議案第60号】

指定管理者の指定について

- ◆指定管理者候補の選定について

- ①七尾駅前にぎわい館と里山里海キッチンの施設管理運営状況評価結果(株式会社創生なお:総合評価C)について伺う。
- ②総合評価はAからDがあり、記載例では、適正ではあるが、さらに改善を期待するというような評価の時にCをつけるとしている。まだまだ改善できる余地があるが、施設自体をもっと高めていくことができるということも踏まえて、限りなくBに近いC評価とした。

【議案第65号】

令和5年度七尾市一般会計予算

- ◆地籍調査事業費について

- ①どのような調査をして、どのような成果となるのか。
- ②一人ひとりに戸籍があるように土地の戸籍を整理するものである。調査が終わると、その地区の地籍がデジタル化される。

【議案第65号】

令和5年度七尾市一般会計予算

- ◆広報推進費について

- ①新規事業「七尾市PR動画の作成」について、どのような配信の仕方を考えているのか。
- ②ユーチューブでの配信を考えている。四季を通じたものという構想で、詳細はこれから検討していく。

【議案第65号】

令和5年度七尾市一般会計予算

- ◆業務支援システム費について

- ①窓口入力支援システム導入は良い取り組みである。今後どのように広がっていくのか見通しを伺う。
- ②市のデジタル化推進計画では、「書かなくてすむ窓口」、「待たなくてすむ窓口」、「行かなくてすむ窓口」の3点を進めている。令和5年度は、「書かなくてすむ窓口」のための補助システムをミナ。クルの2課、パトリアの5課に導入する予定である。なお、目標としては、料金等もキャッシュレス決済でき、手続きは電子申請ですべて行える「来なくていい窓口」で、今回のシステムは、そこに至る過程と認識している。

教育民生 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

教育民生常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会教育民生分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆ 委員長／中西庸介
- ◆ 副委員長／江曾ゆかり
- ◆ 委員／木戸奈諸美、和田内和美
木下美也子、山崎智之



【1月会議】
委員会付託 ・ 議案 1 件
分科会分担 ・ なし

【2月会議】
委員会付託 ・ 議案 10 件
分科会分担 ・ 議案 12 件

主な審議内容

【議案第65号】

2月会議

令和5年度七尾市一般会計予算について

◆ 園児のおむつ等無償提供事業費について

- ㊦ 入園時に紙おむつの種類やメーカーなどの聞き取りを行うのか。
- ㊧ 複数メーカーを用意すると保育士の負担が増すため、上質なものを一種類とする予定である。また、その紙おむつが肌にあわない場合は、個別に対応する。
- ㊨ 園児1人に1日あたりの紙おむつの制限などあるのか。また、園・保育士への対応説明は。
- ㊩ いわゆるサブスクサービスを予定しており、紙おむつの在庫が減ってくれば、在庫切れにならないよう業者が補充する形になり、園は在庫確認程度で、負担は軽減される。多く使ったから足りなくなるということとは起こらない。なお、市内18園の0～2歳園児数から必要な数量を見込んで予算措置を行っている。

【議案第65号】

2月会議

令和5年度七尾市一般会計予算について

◆ 天神山小学校大規模改修事業費について

- ㊦ 現時点でのスケジュール、工事内容を伺う。
- ㊧ 令和5年度に実施設計を行い、工事は、令和6・7年度の2か年を予定している。改修の主なものとしては、校舎棟屋根の防水工事、外壁塗装、照明のLED化をはじめとした電気設備の更新、トイレ等の給排水設備の更新を予定している。また、学校活動を継続した中での工事になるので、学校や業者と協議しながら極力支障がないように慎重に進めていきたいと考えている。

産業建設 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

産業建設常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会産業建設分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆ 委員長／木下敬夫
- ◆ 副委員長／徳田正則
- ◆ 委員／高橋正浩、佐藤喜典
垣内武司、今田勇雄



サイクリングルート整備事業「七尾湾ルート」

【1月会議】
委員会付託 ・ 議案 2 件
分科会分担 ・ なし

【2月会議】
委員会付託 ・ 議案 4 件
分科会分担 ・ 議案 9 件

主な審議内容

【議案第65号】

2月会議

令和5年度七尾市一般会計予算

◆ サイクリングルート整備事業費について

- ㊦ 県のナショナルサイクリングルートに指定された場合、どのようなことが必要でどうなっていくのか。またルートはどこを通り、どの部分を整備するのか。
- ㊧ 100mごとの矢羽根標示、5kmごとの案内看板設置など、七尾市内の海岸沿いの農道・市道の整備が必要で、これを行う。指定には協議会の推薦が必要であり、まずは整備することで推薦を目指す。ルートは「七尾湾ルート」というのがあり、七尾駅から道の駅能登食祭市場を經由し、和倉温泉お祭り会館、長浦うらおい公園、ねやフィッシングパーク、道の駅のとじま、八ヶ崎海水浴場、ひよっこり温泉島の湯から七尾駅に戻る全長70.4kmのルートで、その順方向、逆方向の双方の整備を行う予定である。

- ㊨ 今後、調査を行い対応する。また、支障木の情報は県道、市道、農道で共有をし、対応している。

【議案第65号】

2月会議

令和5年度七尾市一般会計予算

◆ 森林整備・保全事業費について

- ㊦ 竹破砕機は市所有となるのか。また、個人への貸出は可能か。
- ㊧ 竹破砕機は、市の所有ではない。地域づくり協議会などの団体からの要請を受けて、市が竹破砕機を借上する。個人からの要請については、今後の使用状況を見ながら対応を検討する。

【議案第102号】

2月会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第11号)

◆ 鳥獣被害対策事業費について

- ㊦ イノシシの被害状況は前年度と比較してどのような状況か。
- ㊧ 捕獲数は1月末までの累計で、前年度は約300頭、今年度は約600頭とおおよそ倍となっているが、農作物の被害は減っており、しっかりと電気柵の設置・管理の取り組みがなされていると分析している。

◆ 支障木処理業務委託について

- ㊦ 農道周辺道路の支障木や支障木になりうる状況が見受けられる。農道に限ったものではないが、倒れてくるたびにではなく全体の状況を見て、5年、10年支障木とならないような調査を行ってほしい。また支障木についての窓口を一元化してほしい。



垣内 武司 議員
(灘会)

代表質問

■原油・物価高騰対策について

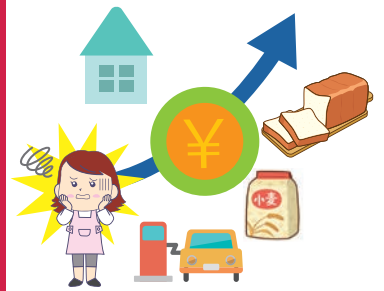
現状をどのように捉え、どのような対策を考えているか？

質 原油・物価の高騰が続き、食料、エネルギー価格も大幅に上昇するなど、困窮世帯のみならず広く市民の日常生活にも影響が出ている。

また、市内の事業者でも多大な影響が出ており、経済活動の障害となっており。今後、経済活動の縮小または廃業ということに繋がりがかねない。市長は現状をどのように捉え、どのような対策を検討しているのか考えを伺う。

答 原油・物価高騰が市民生活や市内経済に与える影響は依然として大きく、この冬はほとんどの家庭や企業で、燃料費の負担が増加しており、急激な物価上昇には十分注意する必要があると認識している。

令和5年度の当初予算ではキャッシュレス決済ポイント還元事業の第5弾など、様々な支援策に取り組むことにより、物価高騰による生活支援や市内経済の消費喚起を促していく考えである。国や県の支援策と併せて、市の支援策を活用していただければと考えている。



代表質問

■子ども支援について

食育等の観点からの「子ども食堂」の必要性を！

質 公約に掲げていた学校給食費の無料化について、財源確保に努め、今日まで段階的にその形を整えてきた。次年度の当初予算では、第3子以降にも拡充し、その形が整ったこととなった。この学校給食費完全無償化について、市長の所見を伺う。

また、昨今では、保護者の方々の生活の多様化、仕事等により家族との共食が難しくなっている。食育等の観点から、家族そろって食事を取ることが難しい子供たちに、共食の機会を提供するための「子ども食堂」の支援が必要と思うが、考えを伺う。

答 市長就任に当たった公約である学校給食費の無償化については、令和4年度から大幅に拡充し、市内に住所を有する保護者、全ての児童生徒の給食費の無償化を行う。この地域の豊かさというものの一つには、食がある。生きていくために少なくとも食には困らない、そういう地域を願った上で、この給食費の無償化の実現は第一歩と考えている。

子供の食育については、健やかな子供の発達を促す上で重要であると考えている。2月会議の補正予算において、地域での食育の取組、共食の場の提供を行う子ども食堂2団体への運営費を計上している。引き続き子供の孤食や食育、子ども食堂に対して支援をしていきたいと考えている。



永崎 陽 議員
(新政会)



一般質問

■保育園も含めた給食費の「税金による全額負担化」の考えは

保育園の副食費の公費負担を問う。

質

学校給食費の税金による全額負担について、今後10年間の財源並びに財政見直しを伺う。

また、保育園や認定こども園の副食費の全額公費負担が計上されていない。副食費は年間で5万円から5万4千円で、保育園の副食費を公費負担して初めて「給食費の無償化」という市長公約が実現できるのではないかと、考えを伺う。

答

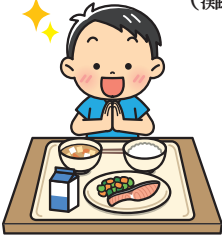
財源については、職員の定員適正化が計画以上に進んでいることや民営化等による児童福祉施設の見直しが進んだこと、新しいごみ処理施設の稼働により経費の削減ができたことにより確保できた。

今後の財政見直しについては、災害など財政調整基金で対応し、地域振興基金や約11億円の公共施設等総合管理基金を効果的に活用することで持続可能な財政運営を行っていきけると考えている。

選挙の際に公約として掲げたものは、学校給食費の無償化であり、認定こども園や保育園の副食費までは対象とはしていないが、国も異次元の子育て政策を実施するという発言もあることから、その動向を見極めた上で検討していきたい。



山崎 智之 議員 (灘会)



木下 美也子 議員 (無党派)



一般質問

■中学生の部活動について

部活動の地域移行と部活動を義務化しない定義を問う。

質

部活動の地域移行が進められていくとして、地域移行後、子供たちの部活動に対する補償、ケガをした場合の費用負担について、どのような整備がされていくのか、こうした想定に対する準備を伺う。全員部活動制ではなくす取扱いについて、地域移行の問題と関連して、それぞれの定義と保護者に対する説明状況を伺う。

答

移行後の部活動では、活動の受皿となる地域スポーツクラブ等が保険に加入し、保護者が保険料を負担することになる。また、令和5年度には、中島中学校をモデル校とし、中島スポーツクラブと連携した運動部活動で実証事業を行い、今後の休日の地域移行に向けた課題を整理していく予定である。

部活動の加入については、本来、生徒の自主性、主体的な活動であるため、来年度から希望者のみが加入する希望加入制に変わるものである。保護者に対する説明については、11月にケーブルテレビななおやインターネットによる動画配信を活用して行っている。また、2月に中学校の新1年生の保護者を対象とした説明会を実施している。

一般質問

■七尾駅前にぎわい館について

施設に対する条例と法律の認識を問う。

質

1月会議での市長の発言に違和感を感じている。市長は、七尾駅前にぎわい館は法的にどういった位置づけの施設であると認識しているのか伺う。また、施設を普通財産から行政財産に変更した理由を伺う。

答

七尾駅前にぎわい館は、地方自治法第244条第1項の規定により、条例で定めた公の施設で、現在、条例の規定に沿って大型商業テナントの方々が施設を使用しており、そういったことから商業機能を有することになっていると認識している。パトリアは、七尾駅前と周辺市街地のにぎわいの創出のためという行政目的を持って土地建物を取得している。それから改修に必要な予算を確保し、設置に必要な条例を制定し、指定管理者を指定するという手続を踏んできています。それぞれ議案に御承認をいただきながら、手順を踏んで進めてきています。

(令和4年度市議会定例会1月会議での質疑と答弁)
西川議員：七尾駅前にぎわい館は商業施設であるとの認識か伺う。

茶谷市長：七尾駅前にぎわい館は、市の所有でもあり、商業施設も入っている。商業施設と公的な施設、両方の面を持っていてと考えています。



西川 英伸 議員 (新国会)



七尾駅前にぎわい館

一般質問

■旧中島中学校跡地の進捗について
要望書を踏まえた進捗状況を伺う。

質 中島地域の住民にとって、中島中学校跡地は非常に大事な問題であり、これまで、何度も質問している。また、主に地域でのアンケートを基にした中島地域づくり協議会、中島町会連合会、中島地区自治会、能登鹿北商工会の連名の要望書が市長へ提出されている。一部を紹介すると、一番多いのは多目的広場の整備、2つ目は、移住定住を促進するための宅地造成、3つ目は、企業誘致である。このことも踏まえた現在の進捗状況を伺う。

答 旧中島中学校跡地については、どのような整備を行うとしても、広大な面積から生じる雨水排水への対応、対策が不可欠である。当初予算案において、調整池や水路などについて地元の方々の調整を図りながら調査設計を行うための予算を確保した。基本的には、地元の方々の要望に沿って、優先順位をつけながら計画を立て、順次整備していくこととなる。有効活用に取り組んでいきたいと考えており、いろいろなお知恵をお借りしたい。



山花 剛 議員
(無党派)



中西 庸介 議員
(新党派)



一般質問

■当市の観光戦略について
コロナ感染終息後のインバウンド事業の再開のための方策を伺う。

質 外国人観光客に対して旅行商品や観光スポットなどの紹介、PR宣伝を行うインバウンドプロモーションは必要不可欠である。我々が住む能登にはまだまだ十分に知られていない、新たな魅力や観光資源があり、外国人客を引きつける素材が多くある。当市として、インバウンド事業による外国人旅行者の入り込み数を伸ばすための方策を伺う。

答 アフターコロナの観光戦略として、本年2月にはタイ王国工業省と共に「第22回日本・タイお互いフォーラム in NANO」を開催し、海外販路拡大と観光のプレゼンテーションなどを行っている。また、「第15回アジアテレビドラマカンファレンス」の開催により、映像制作関係者と地域の歴史文化を生かしたエンターテインメント事業の展開も行っている。このような関係人口を生かし、経済交流、インバウンドも含め、海外に向けた新たな七尾市の観光戦略となるように、さらなるインバウンド事業に積極的に取り組んでいきたい。

一般質問

■策定予定の戦略や計画について
観光戦略プランを策定せよ！

質 ななお・なかのと観光振興プランは、ななお・なかのとDMOを中心とした観光地域づくりの推進に関する計画であり、非常に重要な戦略である。改定にあたり、インバウンドの再開など有利な条件が整う一方、新幹線の県内全線開業が迫る中、関西圏から七尾を訪れる観光客には乗換えの負担があることや観光分野での人手不足の懸念など、課題もある中、コロナ禍の影響も脱し切れていない。

このプランがどのようなものであり、策定における市としての関わりはどのような予定なのか伺う。

答 ななお・なかのと観光振興プランは、令和元年度から5年間の中長期的な計画で、延べ宿泊数等のKPIを定めて事業評価を行い、観光地域づくりに取り組んでいる。

第2次観光振興プランは、令和6年度からの5か年計画で、令和5年度に策定予定である。策定にあたり七尾市、中能登町、能登半島広域観光協会など多様な関係団体による策定委員会を開催し、本市の観光産業がコロナ前の数値に戻るよう、ウィズコロナの対策やインバウンド対策などを重点項目として、検討を行う予定である。



高橋 正浩 議員
(無党派)



一般質問

■第3徳田踏切移設について
一日も早い工事の完成を！

質

第3徳田踏切は朝日小学校の通学路にある狭くて危険な踏切であるが、この踏切の移設に関する工事が長い間止まっている状態であり、通学路の早期改善が保護者をはじめ地域住民の願いである。

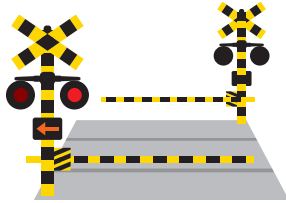
昨年12月9日に行われた馳知事の市町訪問でも現地を見てもらっており、この工事について、県と具体的にスケジュールを協議しなければならぬと考えるが、七尾市として、県とどのような協議をしている状況か、また、どのように進める考えなのか、明らかにしていただきたい。

答

一般県道池崎・徳田線については、第3徳田踏切の抜本的な安全対策として改良工事が計画されているが、これまでも申し上げてきたとおり、旧農業高校の敷地において県と地権者間で用地問題の解決が課題となっている。県からは、今後の対応について現在検討中であると聞いており、市としても、引き続き県との情報共有に努めていくとともに、用地問題の解決に協力をしたいと考えている。



徳田 正則 議員
(新政会)



一般質問

■観光支援の拡充について
市独自の旅行割など、具体的な観光支援を！



原田 一則 議員
(灘会)



質

ここ3年間の新型コロナウイルスも落ち着きつつある。疲弊していた観光産業に関わる皆様は、今後の観光客の入込に大いに期待している。しかし、七尾市の新年度予算では、独自の旅行割が計上されていない。全国各地の自治体がこの春休みから独自の旅行割を実施する状況であれば、七尾市は春休みからゴールデンウィークの観光競争で惨敗してしまう。それは絶対に避けなければならない。和倉温泉のみならず民宿なども対象とした市独自の旅行割の実施など、私は具体的な観光支援事業が必要だと強く思うが、市長の見解を伺う。

答

令和5年度の当初予算では、七尾市出身者やふるさと納税、観光客をターゲットとして会員登録制の七尾ファンクラブを創設する予定である。直接的な旅行割ではないが、そのような方々を対象に本市の最新情報をお届けし、訪れる際にはメリットがあるような取組を検討したいと考えている。市独自の旅行割については、国や県の動向を見据えて必要に応じて検討していきたい。

一般質問

■地域資源有効活用・地域活性化について
文学賞、温泉大学、温泉学会の創設を提案する！

質

私は、ここにしかない地域の宝を有効活用し、地域を元気にする地域活性化をライフワークとしている。

直木賞作家杉森久英氏を顕彰する全国版「杉森久英文学賞」、「杉森久英市民文学賞」の創設、また、和倉温泉と七尾西濱を舞台にした短歌・俳句を募集する全国版「和倉温泉文学賞」、「和倉温泉市民文学賞」の創設とその財源として宿泊税等の活用を提案する。さらに、全国から温泉の愛好家、専門家、研究者に来てもらい、楽しく学び「和倉温泉大学」「和倉温泉学会」の開催を提案する。

これら提案について見解を伺う。

答

杉森久英氏をはじめとした本市ゆかりの作家や作品を、まずは広く紹介・周知すること、和倉温泉についても、その魅力をしっかりと伝えていくことが重要と考える。提案については、実施団体や審査、運営方法が不明確であり、具体的な実施計画や、その効果をしつかりと試算して、提案していただければ、内容により、市も応援していきたいと考える。

宿泊税を財源とする提案については有効と考える一方、入り込み数の減少の懸念など課題点もあり、意見として承る。



瀬戸 三代 議員
(あすなろ)



和倉温泉

一般質問

■先般の大寒波による凍結・漏水・断水の対応について
■七尾市の文化財の活用について
点でなく集積のメリットを活かせ！

質 岐山・南大吞・北大吞地区の断水実施は様々な要因が重なったものと考えるが、その要因をどのように捉えているのか伺う。

七尾市には文化財が集積している。これらを個別の点ではなく、七尾市全体で面として捉え、ストーリー性も考えた市内のあらゆる文化財を連携させて活用することも大変重要だ。文化財を教育面や観光面でのように活用してきたのか。また、文化財の集積を活用してのさらなる交流人口拡大のための方策を伺う。

答 10年に一度とも言われる寒波で多くの宅内の給水管が凍結により破損し、寒気が緩んだ26日以降にその箇所から一気に漏水が始まったと思われる、この漏水が原因ではないかと考えている。

令和5年度から市内8文化施設の入館料を高校生以下を無料とする。また、いしかわ百万石文化祭2023を契機に、市内の文化施設だけでなく、史跡などにも多くの方々に訪れてもらえるように、観光施設と連携したPRを行い、文化財を活用した交流事業の拡大につなげていきたい。

＜七尾市の文化財の活用方法と期待する効果＞

現地ガイドや出前講座	→ 地域の歴史や文化財に親しむ
和倉温泉お祭り会館での七尾四大祭りの体験	→ 祭礼当日に再度七尾市を来訪
小中学校での史跡見学や長谷川等伯の作品に触れる※R4から実施	→ 子供たちのふるさと愛の醸成



和田内 和美 議員 (無党派)



和倉温泉お祭り会館

一般質問

■性的マイノリティに対する本市の考え方と対応について

誰もが平等に多様性を認め、互いを受け入れる環境を！

質 性的マイノリティの当事者が差別を受けることなく、誰もが平等に多様性を認め、互いを受け入れる環境をつくっていくことが大切だと考えるが、パートナーシップ宣誓制度についての研究や職員への研修について現状を伺う。

また、パートナーシップ宣誓制度の導入をどのように考えているのか伺う。

答 県内の先進自治体の制度導入までのプロセスを伺うと、やはり性的マイノリティについての理解を深めることが、大変重要である。このことから、職員向けの研修を実施していた。本市においては、担当課の職員は、研修会に参加し知識を深めているが、一般の職員向けの研修は行なっていない状況である。まずは、職員に対する研修を開催し、性的マイノリティについての理解を深めていきたいと考えている。

また、パートナーシップ宣誓制度の導入については、国の動向や石川県が本年9月の議会で制定を予定している条例の内容などを踏まえた上で検討したいと考えている。



江曾 ゆかり 議員 (無党派)



一般質問

■学校の働き方改革について
**教職員の業務をサポートする
人員の確保を！**

質 学校における働き方改革を実効性あるものとするためには、教職員の労働時間の把握および文科省が学校以外が担うべき業務としているものを他に移行する必要があると思うが、現状を伺う。

また、教職員の業務をサポートする人員の確保も必要である。人員配置の絶対数が足りていないと思うが、どのように考えているのか伺う。

答 昨年度、年度途中から統合型校務支援システムを導入して、これを用いて勤務時間の把握を的確に行っている。登下校に関する対応、放課後から夜間などにおける対応等はおおむね学校以外が担っているところである。また、児童生徒の学校給食に係る徴収管理は、来年度から原則学校以外が行うことになる。

教職員の業務をサポートする人員の確保については、今後も拡充に努めていく必要があると考えている。その中で、特別支援教育支援員を優先順位の1番目とし、スクールサポートスタッフ、図書館司書、部活動指導員の順に人員数の拡充を進めていきたい。



山添 和良 議員 (無党派)



議会活動報告

委員会活動報告

事業をより詳しく調査するため、各委員会で月例委員会を開催しました。

総務企画 常任委員会

開催日 令和5年2月13日(月)

● 入札制度の見直しについて

令和5年4月から実施する制度の変更点について総務部から説明を受けました。

委員長 西川 英伸 / 副委員長 原田 一則
委員 山花 剛、瀬戸 三代、山添 和良、永崎 陽



産業建設 常任委員会

開催日 令和5年1月17日(火)

● 「トキが生息可能な環境整備モデル地区」の候補地について

七尾市のモデル地区として選定した地区の概要や、各地区における実施団体の取り組みについて説明を受けました。

● アジア圏テレビドラマ国際会議の概要について

令和5年2月7日(火)から9日(水)開催の国際会議について、概要説明を受けました。

委員長 木下 敬夫 / 副委員長 徳田 正則
委員 高橋 正浩、佐藤 喜典、垣内 武司、今田 勇雄

令和4年度定例会1月会議 採決結果一覧表

1月会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。
なお、佐藤議長は、採決には加わりません。

■ = 全会一致 ■ = 賛成多数 ■ = 賛成少数

議案名	採決結果
議案第60号 指定管理者の指定について	可決
議案第61号 指定管理者の指定について	可決
議案第62号 指定管理者の指定について	可決
議案第63号 財産の取得について	可決
議案第64号 財産の処分について	可決



令和4年度定例会2月会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

2月会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。なお、佐藤議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第65号 令和5年度七尾市一般会計予算	可決
議案第66号 令和5年度七尾市ケーブルテレビ事業特別会計予算	可決
議案第67号 令和5年度七尾市国民健康保険特別会計予算	可決
議案第68号 令和5年度七尾市後期高齢者医療保険特別会計予算	可決
議案第69号 令和5年度七尾市介護保険特別会計予算	可決
議案第70号 令和5年度七尾市公設地方卸売市場事業特別会計予算	可決
議案第71号 令和5年度七尾市水道事業会計予算	可決
議案第72号 令和5年度七尾市下水道事業会計予算	可決
議案第73号 令和5年度七尾市病院事業会計予算	可決
議案第74号 令和4年度七尾市一般会計補正予算(第10号)	可決
議案第75号 令和4年度七尾市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第76号 令和4年度七尾市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第77号 令和4年度七尾市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第78号 令和4年度七尾市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第79号 令和4年度七尾市水道事業会計補正予算(第3号)	可決
議案第80号 令和4年度七尾市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第81号 令和4年度七尾市病院事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第82号 七尾市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第83号 七尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決
議案第84号 七尾市手数料条例の一部を改正する条例について	可決
議案第85号 七尾市基金設置条例の一部を改正する条例について	可決
議案第86号 石川県七尾美術館条例等の一部を改正する条例について	可決
議案第87号 七尾市保育園等保育料徴収条例の一部を改正する条例について	可決
議案第88号 七尾市子ども医療費給付条例の一部を改正する条例について	可決

議案名	採決結果
議案第89号 七尾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第90号 七尾市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第91号 七尾市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第92号 七尾市保育士等修学資金貸付条例の一部を改正する条例について	可決
議案第93号 七尾市心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第94号 七尾市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決
議案第95号 七尾市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	可決
議案第96号 七尾市及び中能登町の広域行政の推進に関する規約の一部改正に関する協議について	可決
議案第97号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可決
議案第98号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	可決
議案第99号 七尾市過疎地域持続的発展計画の変更について	可決
議案第100号 市道路線の廃止について	可決
議案第101号 市道路線の認定について	可決
議案第102号 令和4年度七尾市一般会計補正予算(第11号)	可決
議案第103号 令和4年度七尾市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第4号)	可決
議案第104号 令和4年度七尾市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第105号 令和5年度七尾市一般会計補正予算(第1号)	可決

議会議案名	採決結果
議会議案第9号 認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書	可決
議会議案第10号 アスベスト被害を抑える対策の強化を求める意見書	可決

皆さんも市議会を傍聴しませんか

傍聴を希望される場合は、当日、議場入口の受付で、傍聴申込書に住所、氏名を記入してから入場してください。また、団体の傍聴される場合は、団体の名称、人員、代表者または責任者の住所、氏名を記入してください。



- ・ケーブルテレビなどでは、議会の様子を生中継しております。
- ・YouTubeで議会中継をご覧いただけます。QRコードを読み取ってご覧ください。



議会の動き

1月	24日	令和4年度七尾市議会定例会1月会議		21日	全員協議会
	31日	石川北部アール・ディ・エフ広域処理組合議会運営委員会(志賀町)		22日	自衛隊入隊予定者激励会
2月	1日	全国高速自動車道市議会協議会第2回理事会(東京都)	2月28日 ~3月20日	24日	議会運営委員会
		全国高速自動車道市議会協議会第49回定期総会(東京都)		令和4年度定例会2月会議	
	5日	第75回香川丸亀国際ハーフマラソン大会			
	10日	全国市議会議長第176回産業経済委員会(東京都)	3月	7日	議会だより編集委員会
	13日	総務企画常任委員会	9日	議会運営委員会	
	14日	石川北部アール・ディ・エフ広域処理組合第1回組合議会定例会(志賀町)	18日	七尾市スポーツ賞表彰式	
	14日~15日	第146回石川県市議会議長会定期総会(能美市)	27日	のと鉄道運営助成基金事務組合理事員協議会	
	16日	令和5年第1回七尾鹿島広域行政協議会懇話会		のと鉄道運営助成基金事務組合理事会定例会	
	17日	全員協議会	28日	ななかりサイクルセンター竣工式	
	20日	石川県後期高齢者医療広域連合令和5年第1回議会定例会(金沢市)	30日	七尾市体育協会令和4年度臨時総会	
		4月	6日	北信越市議会議長会定期総会	
			14日	議会だより編集委員会	



お知らせ

議会だよりへの、市民の皆さんの率直なご意見・ご感想をお寄せください。なお、議会の会議録については、七尾市役所情報公開コーナー、七尾市立図書館等に備えてあるほか、市のホームページでも閲覧できるようになっていますので、ご覧ください。

七尾市議会事務局
TEL.0767-53-8433
<https://www.city.nanao.lg.jp>



◀「七尾市議会だより」デジタルブック(多言語)対応
Delivering e-book in English
电子书籍以中文简体字发布
電子書籍以中文繁體字發布
한국어전자전송중
ในระหว่างการจัดส่งหนังสือดิจิทัล
Entregar e-book em Português